

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
【発行日】令和 7 年 2 月 18 日(2025.2.18)

【公開番号】特開 2024-10223(P2024-10223A)  
【公開日】令和 6 年 1 月 23 日(2024.1.23)  
【年通号数】公開公報(特許)2024-013  
【出願番号】特願 2023-191919(P2023-191919)  
【国際特許分類】

H 0 4 N 19/70(2014.01)

10

H 0 4 N 19/52(2014.01)

H 0 4 N 19/119(2014.01)

【F I】

H 0 4 N 19/70

H 0 4 N 19/52

H 0 4 N 19/119

【手続補正書】

【提出日】令和 7 年 2 月 7 日(2025.2.7)

【手続補正 1】

20

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

デコーダにおけるビデオ復号化のための方法であって、

ピクチャの符号化ブロックに関連する分割方向シンタックス要素、第 1 マージ三角インデックス・シンタックス要素、及び第 2 マージ三角インデックス・シンタックス要素を受信するステップであって、前記符号化ブロックは、三角予測モードで符号化され、分割方向に従って第 1 予測ユニット及び第 2 予測ユニットに区分されている、ステップ；

30

前記分割方向シンタックス要素、前記第 1 マージ三角インデックス・シンタックス要素、及び前記第 2 マージ三角インデックス・シンタックス要素に基づいて、前記分割方向、第 1 マージ・インデックス、及び第 2 マージ・インデックスを決定するステップであって、前記第 1 マージ・インデックスは、前記符号化ブロックのマージ候補における第 1 動き情報を識別するものであり、前記第 2 マージ・インデックスは、前記符号化ブロックの前記マージ候補における第 2 動き情報を識別するものである、ステップ；

前記第 1 動き情報に従って前記第 1 予測ユニットの第 1 予測サンプルを決定するステップ；

前記第 2 動き情報に従って前記第 2 予測ユニットの第 2 予測サンプルを決定するステップ；

40

前記第 1 予測ユニットの前記第 1 予測サンプル及び前記第 2 予測ユニットの前記第 2 予測サンプルに従って、前記符号化ブロックを再構成するステップ；

を含み、前記分割方向、第 1 マージ・インデックス、及び第 2 マージ・インデックスを決定するステップは、

前記分割方向、前記第 1 マージ・インデックス、及び前記第 2 マージ・インデックスを示す三角予測インデックスを、

$$\text{三角予測インデックス} = a * \text{第 1 マージ三角インデックス・シンタックス要素} + b * \text{第 2 マージ三角インデックス・シンタックス要素} + c * \text{分割方向シンタックス要素}$$

に従って決定するステップを含み、a、b、及び c は整数である、方法。

50

**【請求項 2】**

請求項 1 に記載の方法において、前記分割方向シンタックス要素は 1 ビットである、方法。

**【請求項 3】**

請求項 1 に記載の方法において、前記分割方向シンタックス要素は、0 又は 1 である値を示す、方法。

**【請求項 4】**

請求項 1 に記載の方法において、前記分割方向を決定するステップは、

第 1 値を示す前記分割方向シンタックス要素に基づいて、前記分割方向は左上隅から右下隅であると決定するステップ；及び

第 2 値を示す前記分割方向シンタックス要素に基づいて、前記分割方向は右上隅から左下隅であると決定するステップ；

を含む方法。

**【請求項 5】**

請求項 1 - 4 のうちの何れか 1 項に記載の方法を実行するように構成された処理回路を含むビデオ処理装置。

**【請求項 6】**

請求項 1 - 4 のうちの何れか 1 項に記載の方法をコンピュータに実行させるコンピュータ・プログラム。

10

20

30

40

50